

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 乾 浩之

年 月 日	令和3年5月14日（金）支出			
年会費名	北葛地域政策研究会会費（年会費）			
相手方	北葛地域政策研究会			
年会費支払目的	情報収集し、議会での質問に役立てるため			
按分率の説明	按分率 100%			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究会を開催</p> <p>◆本会の活動頻度 年2回の研究会、報告書発行</p> <p>◆参加者の状況 地方議員のほか、経営者や団体の役員等が参加</p>			
経費	項目	金額	内訳	領収書番号
	年会費	10,110円	研究会, 報告書	2
		合計	10,110円（	）
備考	添付資料： 規約、報告書			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

北葛地域政策研究会規約

1 名称

本会は、「北葛地域政策研究会」と称する。

2 目的

本会は、これから深刻化する人口減少社会においても北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究活動を行う。

3 活動内容

本会は、上記の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 定期的な政策研究会の開催
- (2) 必要に応じた政策提言

4 会員

会員は、地方議会議員や経営者等で本会の目的に賛同し政策研究活動に取り組むことができる者とする。

5 入会

本会に入会しようとする者は、入会申込書を提出し会長の承認を得るものとする。

6 退会

会員は、その旨を申し出ることにより、任意に本会を退会することが出来る。ただし、既納の会費は返還しないものとする。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当するときは、退会したものとみなす。

- (1) 本人が死亡したとき。
- (2) 会費を2年間以上納入しないとき。

7 除名

会員が本会の名誉を傷つけ、あるいは目的に反する行為を行った場合には、除名することが出来る。

8 会費

会員は、会費として年額1万円を納めるものとする。

9 会長、副会長

- (1) 本会に会長を置き、任期を2年とし、再任を妨げない。また、副会長を置くことが出来る。
- (2) 会長、副会長は、総会において選出する。

10 総会

総会は、毎年1回開催し、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 活動計画及び収支予算
- (2) 活動報告及び収支決算
- (3) 規約の変更
- (4) その他本会に関する重要な事項

2 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

11 事務局

本会に事務局を置き、会長が事務局長を選任する。

12 会計年度

本会における会計年度は、毎年4月1日より翌年の3月31日までとする。

附則

- 1 この規約は、2015年12月19日から施行する。
- 2 2015年度の会計年度は、12月19日より2016年3月31日までとする。

北葛地域政策研究会ニュース

第12回会合オンライン勉強会を開催

令和3年6月5日(土) 午後、北葛地域政策研究会の第12回会合をオンライン勉強会として開催いたしました。21名が出席し、「新型コロナワクチン」について県福祉医療部の石井裕章部長並びに畿央大学の根津智子教授にお話しを伺いました。

来賓として、平井康之王寺町長、山村吉由広陵町長、清原和人河合町長がご臨席くださいました。



乾浩之会長



石井裕章部長

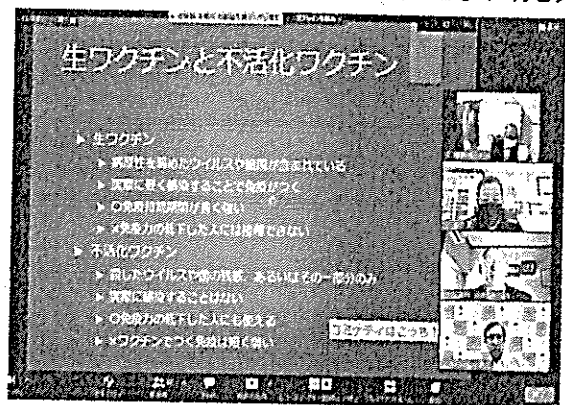
乾会長の開会挨拶要旨

公務ご多用の中、ご出席くださった講師、来賓並びに会員の皆様、ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染がなかなか収まらず、今回もオンラインの会合となりました。今日の新型コロナウイルスワクチンについての勉強会を有意義なものにしたいと思います。

また、この研究会も7年目を迎え、会員も徐々に増えて町議会議員26名を含む37名となりました。北葛4町は一つという合言葉で地域を元気にできるよう、これからも仲間を増やしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ほっかつはひとつ！を合い言葉に連携と連帯を！

1 解説動画「新型コロナワクチンについて」(大阪医科薬科大学病院感染対策室小川拓先生)



現在自治体接種で使われているファイザー社製ワクチンについて説明します。
このワクチンにはウイルスそのものは含まれていないので、ワクチンから感染することはありません。
このワクチンを打つと、メッセンジャーRNAが体内でウイルスに似た形のたんぱく質を作り、それに体が反応し抗体ができるという仕組みです。このメッセンジャーRNAが人間の遺伝子に影響することはありません。
このワクチンの予防効果は90%以上あることが確認されています。但し、ワクチンを打ったらマスクなしで良いというものでもありません。
ワクチンを打つと頭痛や痛み、発熱などが起きることがあり、また、まれに強いアレルギー反応がでることもあるが、治療法があり、死亡することは極めて少ないと言えます。
(注) この記述は編集者による要約で、医学的な正確性を確認していません。

北葛地域政策研究会 会員名簿

所属地	氏名	所属地	氏名
北葛町議会	菅野 昌樹	田原町議会	坂本 大輔
川原町議会	池田 義隆	三好町議会	松岡 大輔
二波町議会	坂野 昌樹	三好町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	三好町議会(元)	西村 謙一
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹
三波町議会	菅野 昌樹	河合町議会	菅野 昌樹

取材：菅野 昌樹

ワクチン接種の早期展開を図るために



石井部長

65歳以上の高齢者のワクチン接種状況は、6月2日時点で約15%が1回目を接種しており、7月末までに完了する見通しが立っています。

早期展開を図るため以下の取組を進めています。

- ①研修医チームを市町村の集団接種会場へ派遣
 - ②タクシー送迎などの工夫を市町村に紹介
 - ③高齢者の接種が完了した所から対象者を拡大
 - ④一般向けワクチンの配分について、モデルナ社製ワクチンも含めて国と調整
 - ⑤県による大規模接種会場の設置も検討
 - ⑥モデルナ社製ワクチンを活用した職域単位でのワクチン接種を支援
 - ⑦副反応コールセンターを設置し24時間相談を受け付け、協力医療機関も確保
- コロナとの戦いはワクチンが切り札と思って全力で取り組んでいます。

Q: 企業や大学などで職域単位のワクチン接種を受けた場合に、接種者の確認はどのように行うのですか。

A: 65歳未満の方にまだ接種券が届いていない地域が多いので、職場等で接種後、接種券が届いた時点で職場等を通じて接種の確認をすることになると聞いています。

Q: 大企業などで職域接種が始まろうとしているが、中小企業や個人事業の方はどのような接種が可能ですか

A: 国の例示では、大企業に限らず、商工団体でも職域接種が可能となっていますが、医師や会場の確保が難しく、市町村の実施する一般接種で受けてもらうのが現実的ではないでしょうか。

Q: ワクチン接種の副反応について、県への相談はあるのですか。

A: 県が設置しているコールセンターで相談を受けているが、今のところ死亡などの重大な事象があったとは聞いていません。

Q: 副反応について、2回目の接種で痛みや熱が出る人が多いと聞く。また、一度感染した人は1回目から強い副反応がでるとも聞くが実際のところはどうか。



根津教授

A: 医療従事者等への先行接種の例によると、1回目の接種では3%で発熱、90%で腕の痛みがあり、2回目の接種になると30%で発熱、90%で痛みが出ているので、接種にあたり解熱鎮痛薬を用意しておくとお勧めです。

また、ワクチン接種と感染症の発症が同時の事例もあったので、2日以上熱が続くようなら感染症も疑っていただきたい。

さらに、既に感染した人であってもワクチンを接種して良いということになっています。

Q: インフルエンザのように来年以降も予防接種をするのですか。

A: 来年のことについて国から何も情報が出ていないので何とも言えません。また、新しいワクチンなので、免疫が1年続くのかもっと長く続くのか、まだデータがありません。

Q: これから一般接種が始まり、働いている人がワクチンを打つ際に、その翌日は仕事を休む心づもりが必要ですか。

A: 副反応がきつい場合もあるので接種後2日ぐらいは休める配慮をお願いしたい。なお、公務員は、副反応で熱などがあり勤務できない場合は特別休暇をとれるように制度が改正されています。

◎質疑の概要(主なもの)

Q: 7月中に高齢者の接種を終え、その後始まる一般の接種では、個別接種と集団接種の両面で進めることも考えている。具体的な配分計画を早く示してもらえよう国に要望してほしい。

A: これまでも急に接種計画の前倒しを求められるなど混乱があった。これからはモデルナ社製も加わり2種類のワクチンが供給されるので、さらなる混乱のないよう早期の情報提供を国に要望していきます。

Q: 今後、12歳から16歳も接種対象になると聞けるが、学校で集団接種をする場合、学年単位で区切る方がよいのではないですか。

A: 国の通知では年齢で区切られていると思うが、休み明けに確認し、必要に応じて国に問合せます。

Q: 医療機関での個別接種に際し、専用のタブレットが行き渡っていないため、情報入力に手間取るという声がある。情報入力について、どのような対応が良いの統一した考えを示してもらえますか。

A: まず、タブレットは国からの配付なので希望を上げてもらってください。情報入力を市町村がどこまで支援するかなどは、他の市町村の例などを情報提供します。

編集後記

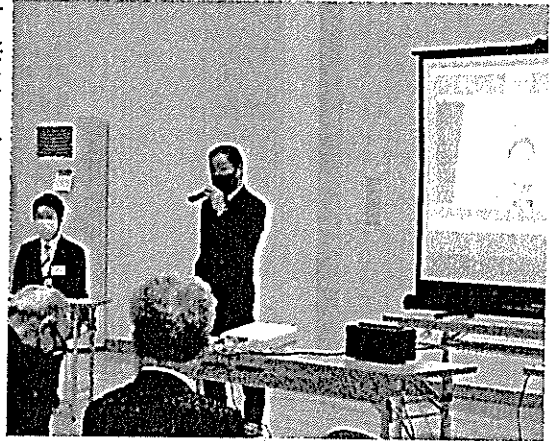
コロナとの戦いに勝つ近道は、ワクチン接種を通じて集団免疫を獲得することだと聞きますが、ワクチンを打つかどうかは個人の選択だそうです。打たない人を非難するような新たな差別を生まない配慮も大切ですね。

北葛地域政策研究会ニュース

第13回会合を開催しました

令和3年12月19日(日)、北葛地域政策研究会の第13回会合を上牧町ペガサスホール小ホールで開催いたしました。24名が出席し、「公共施設のマネジメント」について前橋工科大学工学部の堤洋樹准教授にお話を伺いました。

来賓として、佐藤啓参議院議員、今中富夫上牧町長、山村吉由広陵町長、清原和人河合町長がご臨席くださいました。



佐藤参議院議員



今中町長



山村町長



清原町長

乾浩之会長

乾会長の開会挨拶要旨

公務ご多用の中、ご出席くださった講師、来賓並びに会員の皆様、ありがとうございます。新型コロナウイルスによる感染症は、新しい変異株による感染拡大も心配されており、まだまだ油断ができないところです。

4町の町長さんが日頃から連携を密にされ、公共施設の共通利用についても合同の勉強会をされていますので、我々も勉強しようということで、今回は公共施設のマネジメントについて堤先生にご講演をお願いしたところです。

今日は感染予防に努めながらの会合ですが、直接話ができる貴重な機会です。私もこの研究会から出てきたアイデアや課題を県議会で取り上げていますので、いろいろな意見を出していただければと思います。

公共施設のマネジメントを考える

はじめに 計画から実践へ

お荷物で使い捨ての「老いる公共施設」

- 人口減少・財政悪化の地方自治体が取れる対策は大きく2つ
- ×公共施設の整備を続けるために長寿命化し維持管理費を削減
- 不要な公共施設の総量や運営費を改善し財政負担を削減

従来の「公共施設」の概念では対応できない

- ・使い方自体を変える必要あり(必要に応じて法制度の整備)
- ・行政が変わるとともに、住民への働きかけが不可欠

公共施設(ハコモノ)の整備だけにとらわれない

「しまいかた」を実践していく必要がある

施設マネジメントの前提

(公共)施設 = (公共)サービス拠点

公共施設は公共サービスを提供する拠点であり

単に施設を提供することが目的ではない

※関係者だけでなく利用者 = 地域全体での協働作業が不可欠

◎公共FMのポイント

公共サービスから公共施設を考える

→求められているのは「施設」ではなく「サービス」の改善

公共施設のマネジメントとして人口減少に直面する自治体が取べき対策は現存建物の長寿命化ではなく公共施設の総量見直しと運営費の改善による財政負担の軽減です。

そのためには、従来の公共施設の考え方から脱却し、公共施設の「しまいかた」を実践していく必要があります。

公共施設マネジメントの前提として、まず施設ありきではなく、公共サービスから公共施設を考えることがポイントです。

求められているのは「施設」ではなく「サービスの改善」なのです。



前橋工科大学工学部建築学科 堤洋樹准教授のプロフィール

博士(工学)。専門は建築経済、建築生産、建築構法。

建物の長寿命化の実現に向け、ソフト・ハードの両面から研究を行う。

総務省経営・財務マネジメント強化事業・会津若松市・港区・目黒区・群馬県建設技術センターなどのアドバイザー、日本建築学会建築ストックマネジメント小委員会幹事などを兼任。

また「地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築 (RISTEX、代表)」「公共施設における協働的ダウンサイジング手法の研究開発 (科研・基盤 (C)、代表)」など公共施設管理に関する研究活動多数。

公民連携と住民協働で「公共施設のしまかいた」を实践



堤准教授

施設マネジメントの基本として財務・品質・供給のバランスが重要です。(図1)

【財務】既存施設の長寿命化が予算削減にはなるとは限りません。その施設を使う必要性から

検討する必要があります。

【品質】たとえ施設を新設しても適切な維持管理が行われないと本来の役割を果たせなくなります。

【供給】施設の立地など環境によって「必要な空間」が変わります。不足する空間は周辺施設との連携や協働で考えることが必要です。

施設マネジメントは計画だけでは進みません。(図2) 先ず、現状の課題把握(チェック)と改善策の実施(アクト)から始めることが大事です。

【住民協働】施設整備には住民の意見を聞くことが不可欠です。(図3) 住民ワークショップは、子どもから高齢者までの多世代が参加し、自治体職員や議員も参加することが重要です。

【公民連携】自治体がどこまで施設整備すべきかが問題です。(図4) 公共でなくても民間が整備できるものは多く、行政の役割は必要な公共サービスを充実させるために社会基盤を整備することです。例えば「まちじゅう図書館」と称して町内の店舗や住宅で読書できる場所を提供しているところもあります。

新しいまちづくりの手法として創設された日本版BID(Business Improvement District)制度の活用にも前橋市で取り組んでいるところです。

◎質疑の概要

Q: 住民ワークショップに参加する子どもは何歳くらいからでしょうか。

A: これまでの事例からみて、小学校5年生くらいから参加できます。

Q: 施設の使い方を住民に考えてもらう手法はどうでしょうか。

A: その場合は、役割や課題を住民がきちんと認識していることが前提になります。

Q: 日本版BIDでは受益者の2/3の同意が必要でハードルが高いので受益者を絞って考えることもできますか。

A: 受益者を絞ることも可能ですが、現実的には商店街などで実施できればよいのかもしれない。

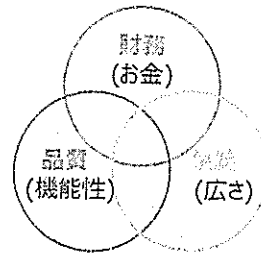
Q: 公共施設のマネジメントについて、さらに勉強する方法を教えてください。

A: 依頼があれば講演もしますが、「公共施設のしまかいた」という本も出しています。



施設マネジメントの基本概念

図1

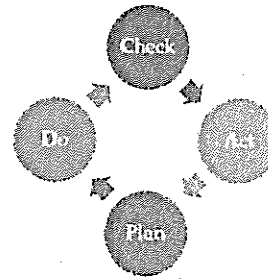


例えば家が欲しいと思ったとき
 ・広い家が欲しい! = 供給
 ・設備は最先端! = 品質
 ・でもお金はない! = 財務
 …ここからが実現に向けた検討の本番

公共施設も同じ3つのバランスが重要

個別解に対応する ~PDCA→CAPDへの変換~

図2



※施設整備は「P」ではなく「C」から始める

Check:(従来の)成果確認

※現状の課題把握ができていますか

→Act:不具合・不都合への対応

※改善策の実施/体制を改訂したか

→Plan:さらなる改善計画策定

※再整備の与条件は明確であるか

→Do:マネジメントの実施

※適用面の課題・改善策はないか

←ここが無いので同じことの繰返す自治体が多い

[Check] 住民の意見を聞く

図3

公共施設は地域(住民全員)のものであるため
 施設整備には地域の声を聴くことが不可欠

パブコメ、アンケート、説明会…手法はたくさんあるが
 「ワークショップ」は地域の声をしっかりと聞くためには有用な手法

ただし、ワークショップを行えば解決するわけではない
 公共施設整備には様々な要望や課題が複雑に絡んでいる
 →住民だけでなく、行政や議会の「意識」も問われる

[Act] 自治体はどこまで施設整備をするべきか

図4

(例)図書館←教育上必要な施設であることは間違いないが
 民間施設でも図書館の役割を担えないか・担っていないか?

公共でなくても民間が整備できるものは多い
 公共は施設ではなく整備基盤を準備すべきでは
 ※従来は図書館の可否かだけを検討すればよかったため比較的容易

公共施設マネジメントの目的は施設整備ではなく
 「必要」な公共サービスを充実させるために社会基盤を整備すること
 ※立地・環境によって「必要」な公共サービスは異なる

編集後記

公共施設のあり方を考える際に、どんなサービスが必要かを先ず整理する。そこから新しい施設が必要か、代わりになる施設がないのか、周辺に同じような施設がないのかなどを検証していく手順が必要だということを教えていただきました。

北葛4町の公共施設でもいろいろ工夫できるところがあると感じました。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

年 月 日	令和3年8月11日 (水) 支出				
表題と発行部数	6月県議会報告 44,000枚				
対象者	北葛城郡内				
配布方法	個別郵送、新聞折込				
発行目的	県議会報告等を行い、意見や要望などを求める				
按分率の説明	按分率50% その理由。(一部後援会活動の記事が含まれているため、50%充当とする)				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6月県議会の概要 (コロナ感染症対策補正予算を可決) ・県土木事務所令和3年度北葛城郡内主要事業実施箇所 ・ワクチンを接種された皆様へ まだまだ気をつけましょう ・北葛地域政策研究会の活動 など 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	制作費	ソルナ・ク リエイト	154,330円	企画編集	8
	封入作業	萌	35,330円	封入9,336通	6
	郵送費	日本郵政	725,849円	郵送9,181通	10
	印刷費、新聞 折込料	吉田印刷工 業所	527,483円	印刷44,000部 折込34,300部	9
※ すべて50%充当 合計 1,442,992円 × 50% = 721,495円					
備考	添付資料：広報紙「6月県議会報告」				

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとつ!
みんなの声を県政に!

(所属委員会)
総務委員
少子化対策・女性の活躍促進
特別委員会



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属会派:自民党奈良)



2021年8月号
6月県議会報告
<Vol.23>

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場 91-3 電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

令和三年六月県議会でコロナ感染症対策補正予算を可決



副議長として議事を進行

6月県議会で審議した一般会計補正予算の内訳

補正予算第1号(4月9日専決)		3,095
主な内訳	低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金	180
	(新規)ひとり親家庭住宅支援資金貸付原資造成補助金	55
	生活福祉資金貸付原資造成補助金	2,800
補正予算第2号(5月19日専決)		3,861
主な内訳	(新規)入院・入所待機者等支援事業	219
	(新規)飲食店等営業時間短縮協力金市町村支援事業	1,614
	(新規)新型コロナウイルス感染症防止対策施設認証制度事業	1,205
	(新規)奈良県雇用維持支援事業	250
補正予算第3号(7月2日可決)		18,509
主な内訳	新型コロナウイルス感染症患者入院病床確保事業	7,737
	軽症者療養施設運営事業	6,527
	PCR検査公費負担	558
	感染症医療費公費負担	400
	(新規)新型コロナウイルス感染症患者救急受入施設設置事業	200
	(新規)新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	265
	生活福祉資金貸付原資造成補助金	800
	飲食店等営業時間短縮協力金市町村支援事業	572
	新型コロナウイルス感染症防止対策施設認証制度事業	820
	奈良県雇用維持支援事業	120
(新規)柔軟な働き方のためのテレワーク導入支援事業	70	

乾浩之は、副議長として六月十八日から開かれた六月定例県議会で本会議の議事進行を担当いたしました。昨年来新たな変異株が現れるたびに感染拡大を繰り返す新型コロナウイルス

イルス感染症に地域社会が翻弄され、感染防止対策の徹底やワクチン接種の円滑化、生活支援などの取組に県民の期待が高まる中で、コロナ感染対策予算の審議を速やかに進めることが

できました。副議長の任期を終え、九月議会で地域の課題について幅広く質問していく所存です。皆様のお声をお寄せください。

奈良県独自の認証制度を開始
★三ツ星認証ステッカー
全必須項目
+アピール項目6以上



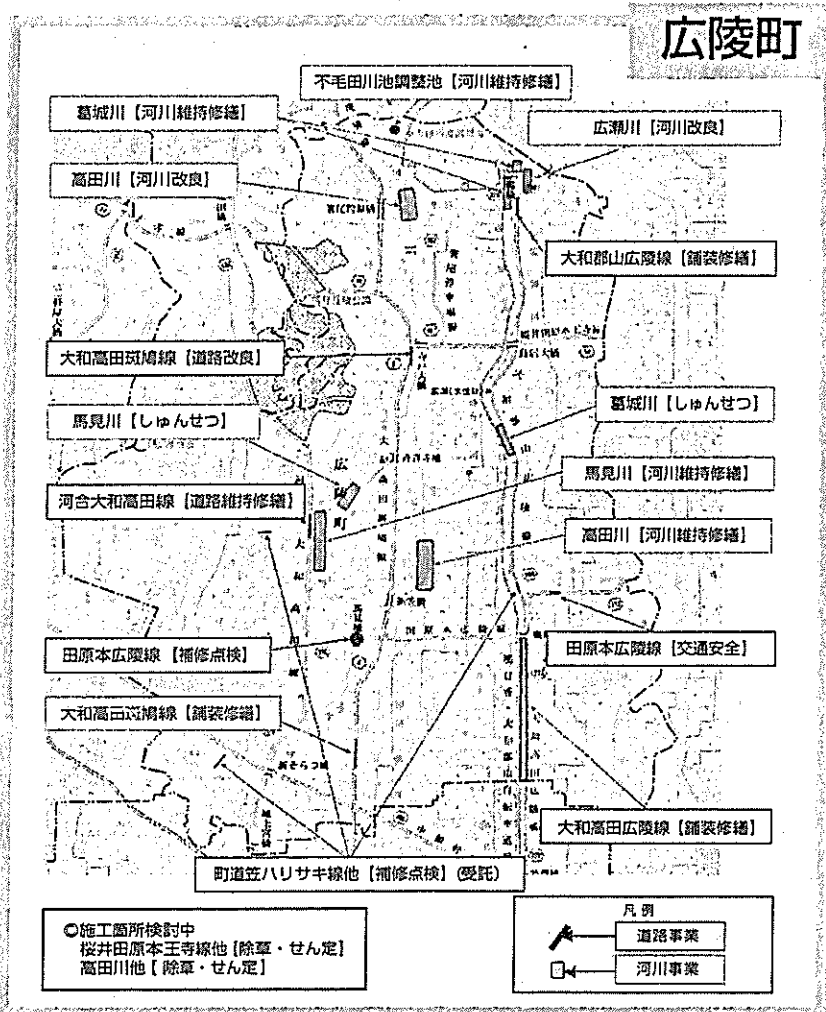
残暑お見舞い申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症との戦いが長期化し、県民生活への影響が深刻なものとなっております。感染症対策の切り札と期待されるワクチン接種が順調に進み、一日も早く長い自粛生活から抜け出せることを願っております。昨年六月の県議会で副議長の大役を仰せつかり、この困難とも言える状況で、県議会の運営に携わることとなりましたが、一年間大過なく役目を全うできましたのは、ひとえに地域の皆さまのご支援のおかげと感謝いたしております。いぬい浩之は、これからも、北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。

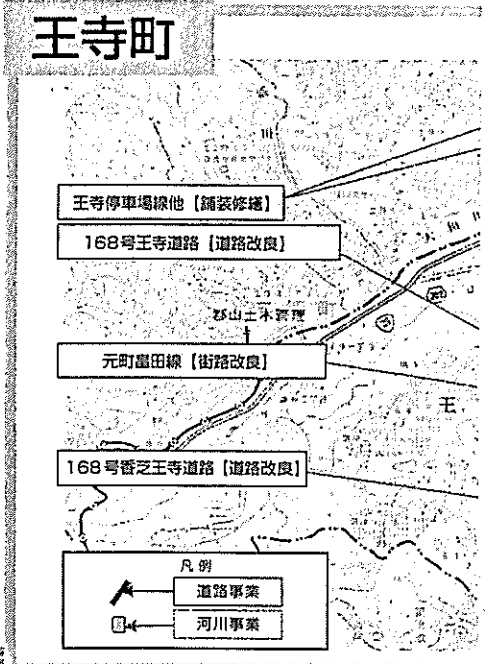
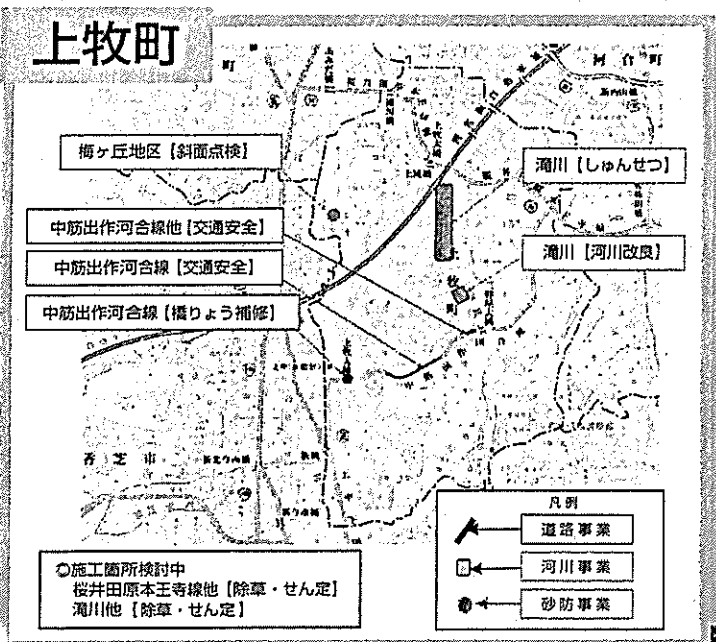
奈良県議会議員 いぬい 浩之



これからも安心して住める地域



国道168号線(王寺
香芝王)



づくりのため基盤整備を進めます

田土木事務所
和3年度
部内主要事業
実施箇所

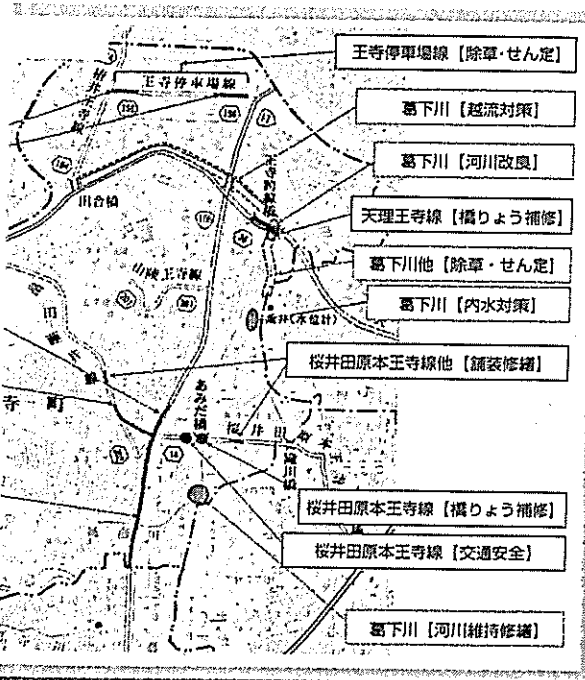
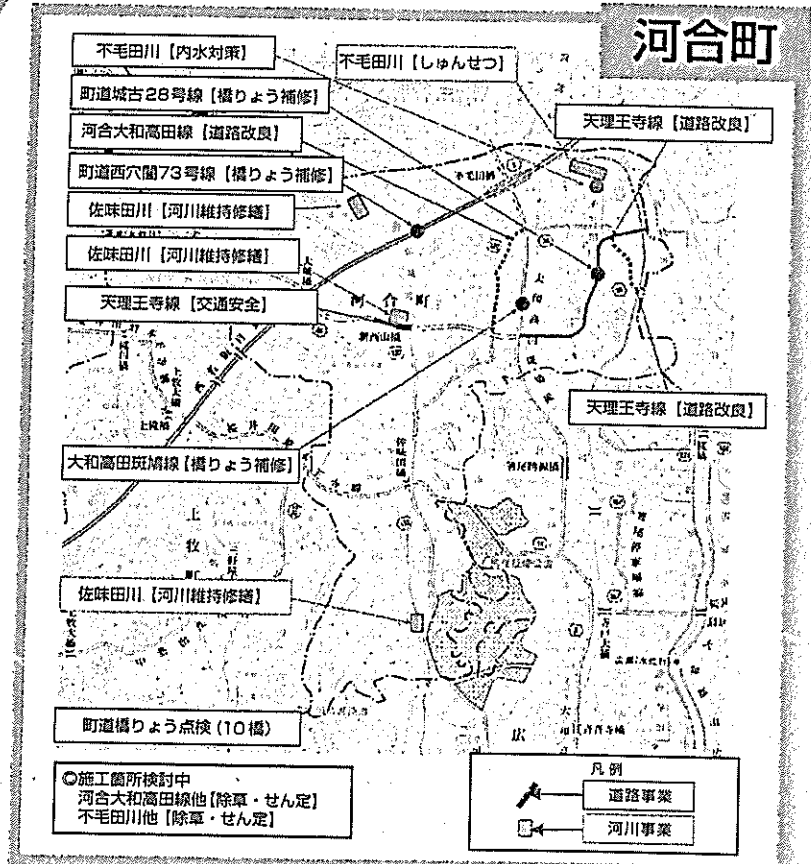
道路(寺道路)をつくっています

ります!!



全な道へ!!

田土木事務所



平成29年台風21号による浸水

ワクチン接種された皆様へ まだまだ気を付けましょう

しゃべるときに
マスクをずらす



外での近距離
の飲食



家にお客さんを
呼んでの飲食



仲間うちでの
食べ歩き



カラオケ



たばこ



職場での歯磨き



車内



ワクチンの発症予防効果は100%ではなく、また、ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかも、まだ分かっていません。引き続き、親しい仲間うちでも、対面になる時にはマスクを着けましょう。

(奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料より)

北葛地域政策研究会でも頑張っています



ワクチン接種の早期展開を図るために

新築区チームの概要

各市町村の真田伊藤会場の推進を向上するため、関係研修を実施する病院（県内10病院）の協力を得て、6月1日から研修生が参加する支援チームを市町村の真田伊藤会場に派遣します。

支援チームの 要員構成	研修生 (上級生) 1名	+	研修生 3~5名	+	真田員 (リエゾン) 1名
----------------	-----------------	---	-------------	---	------------------

研修生1名あたり 1,800x1日(研修)の研修料を支
給する研修生(3名~5名)を想定して、
3人の研修生:1,800x3日=5,400
4人の研修生:1,800x4日=7,200
5人の研修生:1,800x5日=9,000人の研修料を

ワクチン接種について県議員者と意見交換
北葛地域政策研究会第12回例会
開催日:6月5日
テーマ:新型コロナウイルスワクチンについて
講師:県福祉医療部石井裕彦部長ほか

北葛城郡の課題を県政に届けます!

北葛城郡を元気にしたい!
力を合わせて、コロナに打ち勝とう!

9月議会で一般質問します。
奈良テレビやインターネットで
応援よろしくお願いたします。

北葛は
1つ!

五ヶ町 西合町
上牧町
広畑町

住む人が誇り、おれる人がうらやむような
すばらしい町づくりを志すよう!

地域の課題や活性化のアイデアなどを
「いぬい浩之ホームページ」の
「県政に関するアンケート」に
お寄せください。

お問い合わせ
いぬい浩之後援会事務所
TEL:080-3132-0011(担当:福西)

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

年 月 日	令和3年12月30日 (木) 支出				
表題と発行部数	9月県議会報告 42,000枚				
対象者	北葛城郡内				
配布方法	個別郵送、新聞折込				
発行目的	9月県議会報告等を行い、意見や要望などを求める				
按分率の説明	按分率50% その理由 (後援会活動の記事が含まれていないが、50%充当とする)				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月県議会一般質問の概要 ・ 県議会議員在職10年の表彰をいただきました ・ 北葛地域政策研究会でも頑張っています 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	制作費	ソルナ・クリエイト	110,330円	企画編集	19
	印刷費、新聞折込料	吉田印刷工業	363,385円	印刷42,000部 折込32,000部	18
	封入作業	萌	35,330円	封入9,500通	15
	郵送費	日本郵政	727,877円	郵送9,208通	17
		※ すべて50%充当 合計 1,236,922円 × 50% = 618,460円			
備考	添付資料： 広報紙「9月県議会報告」				

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとつ!
みんなの声を県政に!

所属委員会
総務常任委員会
少子化対策・女性の活躍推進
特別委員会



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属会派:自民党奈良)



2022年1月号
9月県議会報告
<Vol.24>

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場 91-3

電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849

URL:www.inui-hiroyuki.jp/

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
寒さが一段と厳しくなつてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
新型コロナウイルスにより私たちの生活が大きな影響を受けている中、早くも早く平穏な日常が取り戻せるよう、地域の皆さまとともに精一杯頑張つてまいります。
いぬい浩之は、これからも、北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。

奈良県議会議員 いぬい 浩之

乾浩之は、9月の県議会本会議において、通算14回目の質問を行いました。新型コロナウイルスの流行や自然災害の頻発で国民の生活が脅かされる情勢を踏まえ、「安心」をテーマに地域の様々な課題への対応について、荒井知事をはじめ県当局に質問と要望を行い、積極的な取り組みを約束する答弁を引き出すことができました。

ここに、質問と答弁の概要を報告させていただきます。

1 災害や事故の心配がない地域づくりについて

質問 住民の安心感を高めるため、総合的な治水対策を着実に進めるとともに、河川の維持管理を適切に行うことが重要だと考えますが、大和川水系においてどのように進めていきますか。



知事答弁 大和川流域では、河川改修等の「ながす対策」と、ため池貯留等の「ためる対策」を組み合わせ

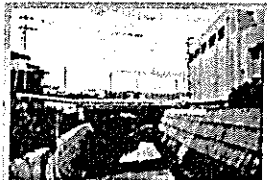
た総合治水対策に国・県・流域市町村が連携して取り組んでいます。

「ためる対策」としては、平成30年から奈良県平成緊急内水対策事業に着手し、100年に1度の大雨にも耐えられるようグレードアップして取り組もうとしています。

また、河川を適切に維持管理するため、堆積土砂の撤去や樹木の伐採などを計画的に実施しており、土砂撤去等が完了した箇所では河川の流れが良くなり、大雨時の水位上昇を低減する効果が出ています。

このように、大和川水系において「ながす対策」「ためる対策」を計画的に進めるとともに、土砂撤去や樹木伐採など河川の適切な維持管理を併せて図ることで安全・安心の確保に努めます。

要望 広瀬川の改修と並行して貯留池を作つていただく際に、貯留池と広瀬川の改修工事を同時にすれば工事や土地の買収もしやすくなると思います。是非とも力を入れて進めてください。



質問 道路の白線表示の補修について、道路管理者が実施する区画線と公安委員会が実施する道路標示を一元化していく必要があると考えますがいかがですか。

知事答弁 道路の路面標示は、県などの道路管理者が設置するセンターラインなど区画線と呼ばれるものと、警察などの交通管理者が設置する停止線、横断歩道などの道路標示の2種類があり、路面標示の引き直しで連携が十分とはいえない状況がありました。

今後は区画線と道路標示について県と警察で定期的な情報共有や調整により施工時期を合わせるようにしていきます。

さらに、同一交差点などでは、県の道路管理担当部局が一括して路面標示の工事を実施していくことも考えます。

特に通学通園路について関係機関合同で安全点検を行い安心できる道路環境の実現に向けて取り組みます。



要望 県土マネジメント部長には市町村などから白線を引きたいという要望があれば、県から警察に連絡するなど連携した対応をお願いします。

2 安心して働ける地域づくりについて

質問 奈良県では、「国のまほろば」とうたわれる歴史的景観をはじめ優れた環境を維持しながら、限られた土地を有効に活用し県民の働く場を創っていく必要があると考えますが、県土の土地利用をどのように進めていきますか。

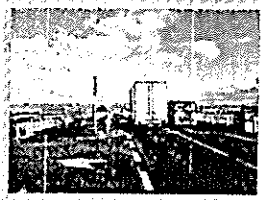
知事答弁 奈良県は、大阪のベッドタウンとして発展してきた経緯があり、経済の自立とりわけ多様な雇用の創出につながる土地利用の推進が最も重要な課題であり、「奈良県土地利用に関する懇談会」を設置し、奈良県独自の土地利用の仕組みづくりを進めているところです。

本県の特徴である優れた風土を維持しつつ経済の自立による持続可能な地域社会の実現に資する「土地利用の仕組みづくり」について、市町村等の考えも伺いながら更に議論を深め、この成果をできるだけ早く計画の策定や条例制定などにつなげたいと思っています。

質問 広陵町で計画されている管尾準工業地域工業用地整備について、町が進めるアクセス道路の整備や周辺幹線道路の円滑化について、どのように取り組めますか。

県土マネジメント部長答弁

令和6年分譲予定の管尾準工業地域へのアクセス道路として、広陵町が町道中南線などの整備を進めています。県としては、周辺の道路交通の円滑化について、広域的な観点から町とともにしっかりと考えていきます。



3 広域連携による地域力の発揮について

質問 北葛城郡の観光振興に大きなポテンシャルを持つ馬見丘陵公園のさらなる魅力アップについて、今後どのように取り組んでいきますか。

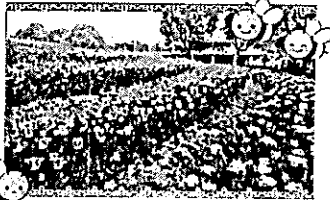
知事答弁 今年度は、公園北エリアの花見茶屋を改修して休息施設の整備を進めているほか、近鉄池部駅からの緑道約1kmの区間で花壇の整備や健康遊具の設置などを進めています。

公園を核とした賑わいのまちづくりをテーマに、県と広陵町とのまちづくり連携協定に基づく基本計画を策定し、計画に位置付けた町営竹取公園でのカフェ・レストランや農産物直売所の設置などの取組に支援や連携を行っています。

今後も北葛城郡4町や地元の方々との連携を密にして一層の魅力アップに取り組んでいきます。

再質問 10年前に馬見丘陵公園のチューリップについて100万本を目指すという記事から答弁していただいたが、これからも100万本を目指しますか。

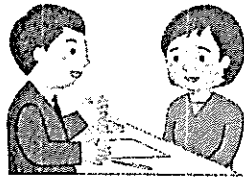
知事答弁 オランダのキューケンホフという美しいチューリップの花壇に匹敵するチューリップ公園となるよう100万本が植えられるように願っています。



質問 小規模な市町村が連携し、福祉に関する相談業務に共同で取り組むなど、市町村においてきめ細かな相談支援が行えるよう、県はどのように支援していきますか。

福祉医療部長答弁 地域住民のニーズに応える相談支援体制を構築するためには、専門的知識等を持つ人材の確保や育成が重要で、これまでからコミュニティ・ソーシャルワーカー(CSW)の養成に取り組んでおり、今後もより多くのCSWに役割を果たしていただけるよう活用方を検討します。

専門の職員の配置が難しい小規模な市町村への対応として、南和地域において住民のあらゆる困りごとを聞き取り適切に解決等につなげる仕組みとそれを担う福祉人材についての検討も行っています。



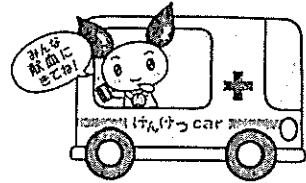
要望 広域的な公共施設利用の検討等への支援について

北葛城郡では一つの生活圏に特色のある会館等の公共文化施設が点在しており、住民が町の境界を越えて会館等を利用できる仕組みづくりを検討しています。これも有意義な広域連携として県の支援をお願いします。

4 県内の献血確保について

質問 新型コロナワクチン接種が進むなか、奈良県の献血を確保するため、どのような対策を行っていますか。また、県内の中小企業はどのような協力が可能でしょうか。

医療政策局長答弁 コロナ禍により、全国的に献血者が減少している状況で、テレビ等による献血の呼びかけを行うとともに、コロナ禍でも安心して献血をしていただける感染予防対策にも努めています。



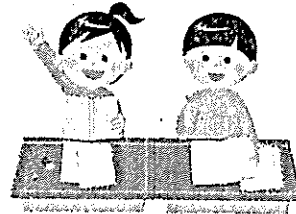
また、新型コロナウイルス感染症に罹患し治療した人やRNAワクチンを接種した人が献血可能となる条件も県民の皆様にはしっかりと発信していきます。

さらに、各地へ献血バスを配車する際に周辺の企業を個別訪問し、献血日時などを記載したポスターやチラシを配布し協力を依頼しています。

5 安心して学べる学校づくりについて

質問 子どもたちが安心してしっかり学べる学校を実現していくため、教育現場の環境改善や意欲のある人材の確保と育成について、どのように取り組めますか。

教育長答弁 本年度の法律改正で小学校について5年計画で第2学年から順次35人以下学級に引き下げられ、本年度は小学校第1学年と第2学年で35人以下学級を実施しています。



さらに、県教育委員会として、学校の実情に合わせて少人数学級編制等を行えるように372人の教員を加配しているほか、市町村が独自に教員を任用し少人数学級を実施している事例もあります。

これらの結果、35人以下学級の割合は、小学校では98.2%、中学校では72.9%となっています。また、小学校高学年への専科教員の配置を拡大するなど教員配置の充実に努めています。

さらに、県内高校生を対象に「奈良県次世代教員養成塾」を実施するなど人材の育成にも努めています。

県議会議員在職10年の表彰をいただきました。

ここまで続けて来られましたのは、応援してくださっている地域の皆様のおかげです。心より感謝いたします。



北葛地域政策研究会でも頑張っています

北葛地域政策研究会第13回会合

開催日：12月19日

テーマ：「公共施設のマネジメントを考える」

講師：前橋工科大学工学部

准教授 堤 洋樹 先生

